JR東海労なごや

2011年1月23日 No 834 JR 東海労名古屋地方本部

発行者:山田哲也編集者:堀部肇

2011年旗開き開催!

新たな年を迎え、更なる飛躍を!

時代を切り開いてきた松嵜明さんを悼み黙祷、

その足跡を私たちが発展させる

三つの闘いを軸に取り組もう

名古屋地本は、1月19日名古屋「ウィン クあいち」にて2011年新春旗開きを開催し ました。

冒頭、昨年12月9日に逝去された、国際 労研代表松嵜明さんを悼み黙祷を行い、山 田地本委員長からは「反リニア、反弾圧、 組織拡大三つの闘いを軸に取り組みを進め る」と今年の決意が述べられました。



年旗開き名古屋地本

本質的に勝利したことをはっきりしよう

京力本部特執による講演

淵上本部委員長、田形 JR 貨物労組東海地本委員長、原 OB 会長、楠関ヶ原町議会議員、加藤誠二さんら来賓を迎え挨拶を受けました。

続いて、昨年 JR 総連特別執行委員を退任され、現在東海労本部特別執行委員の京力さんから講演をうけ、「蒲郡駅事件、浦

和電車区事件など一連の弾圧で相手の目的は何か、攻撃の本質を見極めることが大切」「加藤さんを職場に戻すことはできなかったが、決して敗北したわけでない相手の目的は東海労を潰すこと、私たちはそれを許さなかった」と熱く語られました。 最後に、山田地本委員長の団結ガンバローで終了しました。

東海労OB会総会開催

旗開きの前段に行われた、OB会の総会では今後のOB会活動として、現役の組合員をしっかり支え、組合行事への積極的な参加など確認され、OB会長として神領分会OBの原晴海さんが再任されました。

